1 次の計算をしなさい。

（1） $2765 - 1682 + 2129$

（2） $(182 - 38) \div 72 \times 11 - 17$

（3） $\frac{8}{13} \times \left\{ 1 \div \left(0.5 \times 1\frac{1}{4} \right) - 0.625 \right\}$

（4） $1\frac{7}{11} \times \left(\frac{5}{6} - \frac{2}{5} \div 1\frac{4}{5} \right)$

（5） $0.54 \times 1.2 + 0.54 \times 11.6 - 2.8 \times 0.54$

（6） $1 - \frac{1}{2} - \frac{1}{2 \times 2} - \frac{1}{2 \times 2 \times 2} - \frac{1}{2 \times 2 \times 2 \times 2}$

2 次の各問いに答えなさい。

（1） たてが42 m，よこが35 mの長方形の土地の周りにくいを立てます。まず，長方形の4つの角にくいを立てます。このくいを，まっすぐにつないだ線上に，できるだけ少ない本数で，全て同じ間隔（かんかく）になるように立てたとき，使ったくいの本数は全部で何本ですか。

（2） Aさんだけですると9日間，Bさんだけですると15日間，Cさんだけですると30日間かかる仕事があります。3人で2日間仕事をやり，残りはAさんとCさんの2人でやりました。仕事は全部で何日間かかりましたか。

（3） 今，おじいさんは68才，孫は12才と7才です。2人の孫の年れいの合計の2倍がおじいさんの年れいになるのは今から何年後ですか。

（4） 1個500円の品物と1個300円の品物をあわせて20個買うと8400円になりました。このとき，500円の品物を何個買いましたか。

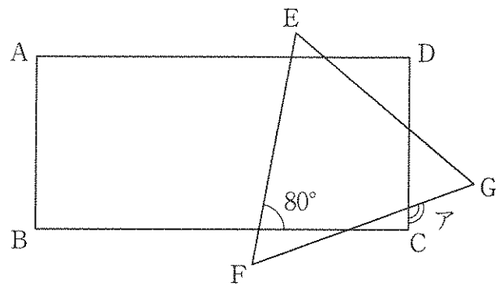
（5） 長いすが何脚（きゃく）かあります。4人ずつ座ると12人が座れなくなり，5人ずつ座ると，長いすが5脚（きゃく）余り，3人で座る長いすが1脚（きゃく）できます。長いすは全部で何脚（きゃく）ありますか。

（6） A，B，Cの3つの数の合計が128で，AはCより11小さく，AとBの平均が37になるとき，Bの数はいくらですか。

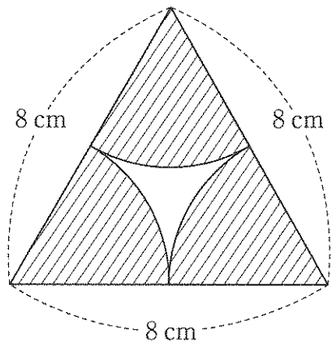
3 は次のページにあります。

3 次の各問いに答えなさい。

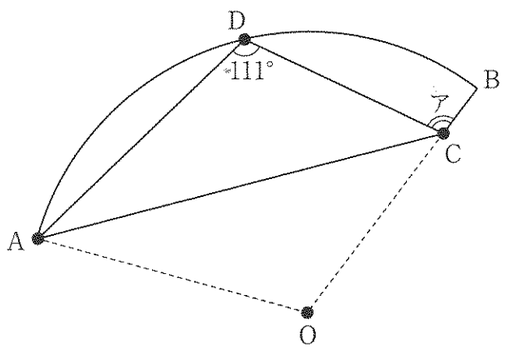
（1） 次の図で，四角形 ABCD は長方形，三角形 EFG は正三角形です。このとき，アの角の大きさは何度ですか。



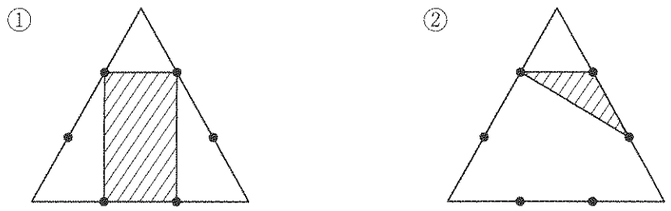
（2） 次の図は，正三角形の各頂点を中心とした同じ形のおうぎ形です。このとき，斜線部分の面積は何 cm^2 ですか。ただし，円周率は 3.14 とします。



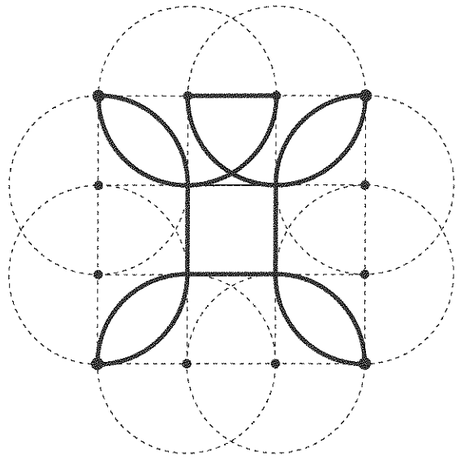
（3） 次の図のように，おうぎ形 OAB で，三角形 AOC を AC で折り返すと，点 O は円周上の点 D にきます。このとき，アの角の大きさは何度ですか。



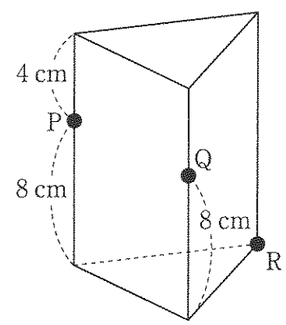
（4） 次の図のように，各辺を 3 等分し，点をつけている正三角形があります。この正三角形の面積を 18 cm^2 とします。このとき，次の斜線部分の面積はそれぞれ何 cm^2 ですか。



（5） 次の図は，1 辺の長さが 6 cm の正方形と半径の長さが 6 cm の円を組み合わせたものです。このとき，太線部分の長さは何 cm ですか。ただし，円周率は 3.14 とします。



（6） 次の図は，面積が 10 cm^2 の三角形を底面とする三角柱です。この三角柱を 3 点 P，Q，R を通る平面で切って 2 つの立体に分け，切り口の上側の立体をア，下側の立体をイとするとき，立体アと立体イの体積の比をもっとも簡単な整数の比で表しなさい。
また，三角すいの体積は（底面積）×（高さ）÷ 3 です。



4 池のまわりを1周する7200mの道があります。Aさんは毎分200mの速さで進み，BさんはAさんと同じ方向に毎分40mの速さで進みます。Cさんは Aさんと反対の方向に毎分100mの速さで進みます。3人が同時に同じ場所から出発するとき，次の各問いに答えなさい。

（1） AさんとCさんがはじめて出会うのは，出発してから何分後ですか。

（2） AさんとCさんがはじめて出会ったあと，Aさんは同じ速さで反対向きに進みます。このとき，AさんがBさんとはじめて出会うのは，出発してから何分後ですか。

（3） AさんとCさんがはじめて出会ったあと，Aさんは同じ速さで反対向きに進みます。そのあとBさんと出会ったあと，もう一度，Aさんは同じ速さで反対向きに進みます。このとき，AさんがCさんと2回目に出会うのは，出発してから何分後ですか。

5 は次のページにあります。

5　1から9までの数字が書かれたカードが1枚ずつあります。赤箱に2枚のカードを入れるとそのカードが書かれた数字を足した数字のカード1枚に変わります。また，黒箱に2枚のカードを入れるとそのカードが書かれた数字をかけた数字のカード1枚に変わります。たとえば，赤箱に[3]と[9]のカードを入れると[12]のカードに変わります。黒箱に[3]と[9]のカードを入れると[27]のカードに変わります。このとき，次の各問いに答えなさい。

（1）　[4]と[5]のカードを黒箱に入れてできた1枚のカードを取り出し，そのカードと[3]のカードを赤箱に入れました。このときできたカードに書かれている数字はいくらですか。

（2）　[5]ともう1枚のカードを赤箱に入れます。そのときできたカードと[7]のカードを黒箱に入れたところカードに書かれている数字は[49]でした。最初に赤箱に入れたもう1枚のカードの数字はいくらですか。

（3）　[5]ともう1枚のカードを赤箱に入れます。そのときできたカードと新しいカード1枚を黒箱に入れてできたカードに書かれている数字の中で一番大きな数字はいくらですか。

（4）　[5]ともう1枚のカードをどちらかの箱に入れます。そのときできたカードと新しいカード1枚を先ほどとはちがう色の箱に入れたところ，カードに書かれている数字は[91]でした。最初に箱に入れたもう1枚のカードの数字はいくらですか。

受験番号		氏　名	

平成30年度〔算　数〕前期入学試験問題　解答用紙

※ には何も書かないこと

※

1

(1)		(2)		(3)		(4)		(5)		(6)	

※

2

(1)	本	(2)	日間	(3)	年後
(4)	個	(5)	脚	(6)	

※

3

(1)	度	(2)	cm^2	(3)	度
(4)	①　cm^2	②	cm^2	(5)	cm
(6)	:				

※

4

(1)	分後	(2)	分後	(3)	分後

※

5

(1)		(2)		(3)	
(4)					

※